

令和4年6月30日	
資料提供	
担当課(室)	県立紀伊風土記の丘
担当班・係	学芸課
担当者	蘇理
電話	073-471-6123

令和4年度夏期企画展の開催について

下記のとおり令和4年度夏期企画展を開催しますのでお知らせします。

記

1. 名称 令和4年度夏期企画展
「くだものの民具—うめ・かき・みかんの農業遺産—」

2. 期間 令和4年7月16日(土)～9月4日(日)

3. 内容

和歌山では、温暖な気候を利用して古くから果樹を盛んに栽培し、その果実を商品作物として生産・加工してきました。

とくに、みかんや梅干しは、江戸時代から紀州の名産として全国に知られ、明治時代になると紀北地域を中心にかきの栽培が盛んになり、それぞれ栽培技術の近代化と交通網の発達によって日本各地に出荷されるようになりました。

なかでも、今日も和歌山の特産物として知られるうめ・かき・みかんは、全国屈指の生産量とシェアを誇り、このうち、うめは世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」に、みかんは日本農業遺産「下津蔵出しみかんシステム」、「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」にそれぞれ認定されるなど、長い歳月をかけて生産技術の改良が重ねられ、商品くだものとして地域を挙げての振興が図られています。

今回の企画展では、江戸時代から近現代にかけて栽培・生産された和歌山になじみ深くくだものまつわる民具と生産技術を展示するとともに、くだもの栽培の歴史や変遷、日本を代表する農業遺産にも選ばれる農業システムの特色について紹介します。

4. 関連イベント

展示講座②(夏期企画展)

日時：令和4年8月14日(日) 13:30～15:30

対象：小学生以上

定員：30名(先着順)

申込方法：令和4年7月29日(金) 13:00～、電話予約

参加費：入館料+資料代

5. 入館料 一般 190 円／大学生 90 円
※高校生以下、65 歳以上、障害者、県内在学中の外国人留学生は無料
(要証明書)

なお、写真データをご希望の方は、
kofun@kiifudoki.wakayama-c.ed.jp までご連絡ください。